



東北大会に出場した団体種目の主な成績

種目	学校	大会	順位	記録	
バスケットボール	男子	県	1	1回戦○100-28岩大附、2回戦○58-40石鳥谷、準々決勝○77-24山田、準決勝○66-35釜石、決勝○68-47紫波一	
		東北	2	予選L 2勝、準決勝○66-40河北、決勝●65-69山王	
		全国	ベスト16	予選L ●65-75東海大四、○68-43久米 決勝T 1回戦●51-56布水	
ソフトボール	女子	県	1	1回戦○7-0矢巾北、2回戦○1-0岩大附、準決勝○5-0花巻、決勝○4-1沢内	
		東北	1	1回戦○4-3上北、準々決勝○6-2根白石、準決勝○4-1本荘南、決勝○4-1郡山六	
		全国	—	2回戦●3-5翠町	
ソフトテニス	男子団体	山目	県	1	○3-0水沢、○2-0山田、○2-0釜石
卓球	男子団体	山目	県	2	2回戦○3-1北上南、3回戦○3-0東和、準々決勝○3-0巻堀、準決勝○3-0軽米、決勝●1-3花巻北
		東北	5	予選3勝1敗、決勝T 1回戦●0-3羽佳	
		県	3	1回戦○3-0一戸、2回戦○3-0飯豊、準々決勝○3-2乙部、準決勝●1-3花巻北、東北大会代表決定戦○3-0軽米	
	女子団体	猿沢	東北	—	予選リーグ敗退(0勝5敗)
		県	2	2回戦○3-0飯豊、準々決勝○3-1水沢南、準決勝○3-2石鳥谷、決勝●2-3東水沢	
		東北	—	予選リーグ敗退(0勝4敗)	
体操	女子団体総合	山目	県	2	
競泳 リレー 400m	男子	山目	県	2	3分59秒90
		東北	9	4分01秒82	
競泳 メドレーリレー 400m	男子	山目	県	3	4分27秒40
		東北	予11	4分27秒90	

1_全国大会に出場した桜町中男子バスケットボール部/2_自軍ゴール下の守備でリバウンドボールを奪いに行く桜町10番佐々木亘/3_ドリブルで攻め上がる桜町9番古館健/4_全中で決勝トーナメント進出を決めて歓喜する桜町の選手/5_相手の攻撃を阻む桜町8番笠原良介/6_4に同じ/7_激しい攻防が展開されたバスケットボール男子/8_3年連続5回目の県制覇など飾った藤沢中ソフトボール部/9_男子ソフトテニスで団体2連覇を成し遂げた山目/10_卓球男子団体山目/11_卓球男子団体猿沢/12_卓球女子団体花泉/13_体操女子団体山目/14_競泳リレーで活躍した山目

東北大会出場を懸け、競い合った「岩手県中学校総合体育大会」で一関勢が大活躍した。女子ソフトボールは、藤

女子ソフトボール藤沢の県3連覇など入賞多数

「第60回岩手県中学校総合体育大会バスケットボール競技」は7月20日から22日まで市総合体育館「ユードーム」で開かれた。昨秋の県新人大会と今春の県選抜大会を制したV候補の桜町は、順当に決勝まで勝ち進み、強豪紫波第一と対戦。立ち上がり、紫波第一にリードを許すも、焦ることなく反撃を開始。前半終了までに2点差まで追いついた。後半は早々からアクセルを全開。多彩な攻撃で、流れを引き寄せると、堅いディフェンスで追撃を許さない。桜町は、冷静な試合運びと自慢の攻撃力を爆発させ、68―47で紫波第一に快勝。10年ぶりの王座に輝くとともに、見事三冠を達成した。

「第43回東北中学校バスケットボール大会」は8月8日から10日まで宮城県利府町の「セキスイハイムスーパードーム」で開か

東北大会出場を懸け、競い合った「岩手県中学校総合体育大会」で一関勢が大活躍した。

女子ソフトボールは、藤

傾いた。点差はみるみる縮まっていく片時も目を離せない展開に。終了間際、布水は怒濤の攻撃で逆転。51―56と5点リードされたところで、非情にも試合終了のブザーが鳴り響く。ベスト8目前で、桜町の夏は終わった。菅原暉主将は「努力と練習を重ねて、目標を達成してほしい」と夢の続きを後輩に託す。三河不二夫監督は、「選手の手を見極めて、伸ばし、信じて、またあの舞台で戦いたい」と早くも来夏の躍進を誓う。

卓球男子は、山目が昨年に続く準優勝、猿沢が3位に入った。女子は、花泉が堂々の戦いで準優勝した。体操は、団体総合で山目女子が準優勝、同男子が3位に入賞した。バドミントンは、団体戦で千厩男子が善戦。東北大会出場を懸けた代表決定戦で惜敗したが、堂々3位に入賞した。競泳男子は、山目ガリレイ400mで準優勝、メドレーリレー400mで3位に入った。



2013夏、アスリートの軌跡

今年も熱い戦いを繰り広げた中学、高校アスリートたち
岩手を制して東北や全国の大舞台で活躍した市内の中高生を一挙紹介

写真提供 山目中学校、桜町中学校、花泉中学校、猿沢中学校、一関学院高等学校

「第60回岩手県中学校総合体育大会バスケットボール競技」は7月20日から22日まで市総合体育館「ユードーム」で開かれた。昨秋の県新人大会と今春の県選抜大会を制したV候補の桜町は、順当に決勝まで勝ち進み、強豪紫波第一と対戦。立ち上がり、紫波第一にリードを許すも、焦ることなく反撃を開始。前半終了までに2点差まで追いついた。後半は早々からアクセルを全開。多彩な攻撃で、流れを引き寄せると、堅いディフェンスで追撃を許さない。桜町は、冷静な試合運びと自慢の攻撃力を爆発させ、68―47で紫波第一に快勝。10年ぶりの王座に輝くとともに、見事三冠を達成した。

「第43回東北中学校バスケットボール大会」は8月8日から10日まで宮城県利府町の「セキスイハイムスーパードーム」で開か

傾いた。点差はみるみる縮まっていく片時も目を離せない展開に。終了間際、布水は怒濤の攻撃で逆転。51―56と5点リードされたところで、非情にも試合終了のブザーが鳴り響く。ベスト8目前で、桜町の夏は終わった。菅原暉主将は「努力と練習を重ねて、目標を達成してほしい」と夢の続きを後輩に託す。三河不二夫監督は、「選手の手を見極めて、伸ばし、信じて、またあの舞台で戦いたい」と早くも来夏の躍進を誓う。

卓球男子は、山目が昨年に続く準優勝、猿沢が3位に入った。女子は、花泉が堂々の戦いで準優勝した。体操は、団体総合で山目女子が準優勝、同男子が3位に入賞した。バドミントンは、団体戦で千厩男子が善戦。東北大会出場を懸けた代表決定戦で惜敗したが、堂々3位に入賞した。競泳男子は、山目ガリレイ400mで準優勝、メドレーリレー400mで3位に入った。



ミドルシュートを放つ桜町の4番菅原暉主将。攻守にわたりチームを牽引。精神的支柱としてチームを鼓舞続けた。

バスケット男子桜町が10年ぶり県V、全国16強

「第60回岩手県中学校総合体育大会バスケットボール競技」は7月20日から22日まで市総合体育館「ユードーム」で開かれた。昨秋の県新人大会と今春の県選抜大会を制したV候補の桜町は、順当に決勝まで勝ち進み、強豪紫波第一と対戦。立ち上がり、紫波第一にリードを許すも、焦ることなく反撃を開始。前半終了までに2点差まで追いついた。後半は早々からアクセルを全開。多彩な攻撃で、流れを引き寄せると、堅いディフェンスで追撃を許さない。桜町は、冷静な試合運びと自慢の攻撃力を爆発させ、68―47で紫波第一に快勝。10年ぶりの王座に輝くとともに、見事三冠を達成した。

「第43回東北中学校バスケットボール大会」は8月8日から10日まで宮城県利府町の「セキスイハイムスーパードーム」で開か

傾いた。点差はみるみる縮まっていく片時も目を離せない展開に。終了間際、布水は怒濤の攻撃で逆転。51―56と5点リードされたところで、非情にも試合終了のブザーが鳴り響く。ベスト8目前で、桜町の夏は終わった。菅原暉主将は「努力と練習を重ねて、目標を達成してほしい」と夢の続きを後輩に託す。三河不二夫監督は、「選手の手を見極めて、伸ばし、信じて、またあの舞台で戦いたい」と早くも来夏の躍進を誓う。

卓球男子は、山目が昨年に続く準優勝、猿沢が3位に入った。女子は、花泉が堂々の戦いで準優勝した。体操は、団体総合で山目女子が準優勝、同男子が3位に入賞した。バドミントンは、団体戦で千厩男子が善戦。東北大会出場を懸けた代表決定戦で惜敗したが、堂々3位に入賞した。競泳男子は、山目ガリレイ400mで準優勝、メドレーリレー400mで3位に入った。